

2021年4月30日

各位

会社名 株式会社イトーヨーギョー
代表者名 代表取締役社長 畑 中 浩
(コード番号 5287 東証二部)
問合せ先 管理部長 山崎 智彦
(TEL 06-4799-8850)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、当社は、本日開催の取締役会において、2020年10月30日に公表しました2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,750	50	45	35	11.72
今回修正予想(B)	3,052	113	100	86	28.95
増減額(B-A)	302	63	55	51	—
増減率(%)	11.0	126.0	122.2	145.7	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	3,169	123	113	128	43.17

(2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、建築設備機器関連事業におきましては、公共事業案件の競争入札において、発注状況に大幅な遅れが生じ、また、民間企業の設備投資においても縮小に転じる動きが見られました。これらにより、当社においても競争入札への影響等がありました。

しかしながら、コンクリート関連事業におきまして、土木関連事業での新型コロナウイルス感染症の影響が僅かな程度に留まったこともあり、当社製品の中で特に付加価値の高い「ライン導水ブロック」を中心とした道路製品が堅調に推移いたしました。特に、環境対策製品「ヒュームセプター」が高速道路関連事業や民間施設の環境対策として好調に推移したことから、コンクリート関連事業が全社の業績を牽引いたしました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。

これにより、2021年3月期通期の業績予想数値を修正するものであります。

2. 配当予想の修正について

(1)

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (2020年10月30日発表)	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
今回修正予想	—	10.00	10.00
当期実績	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	—	12.00 (普通配当 10.00) (記念配当 2.00)	12.00 (普通配当 10.00) (記念配当 2.00)

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営施策の一つとして位置付け、安定的な配当を継続して行うことを基本としつつ、各事業年度の業績と将来の事業展開を勘案し、業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針としております。

このような方針のもと、2021年3月期の配当予想につきましては、1株当たり8円としておりましたが、通期業績における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりましたことから、中期ビジョンへの進行状況及び業績の状況並びにキャッシュフローの安定等を勘案、検討いたしました結果、1株当たり配当金の予想額を2円増配し、10円に修正することといたします。

なお、本件につきましては、2021年6月29日開催予定の当社第72回定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上